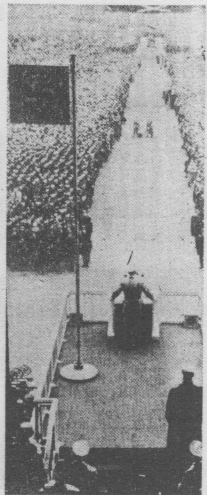


ファシズム再評価への反駁

「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。



「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。

ファシズム革命はマルキシズムの 実践的破産だったか



「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。

統一戦線問題に おけるスターリ ンのシグナク

「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。

小ブルジョア とファシズム

「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。

会告

「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。

訂正とあわび

「ファシズム」は超階級的なものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。それは、階級を超えて、あらゆる階級の人間に受け入れられるべきものである。

ナショナル・OK

あなたも国際人

PASSENGER OF JAPAN

旅行のC-Mはどれもこれも似たものばかり？
でもこれは
東洋大学のあなたのために作りました。

日程表

年月日	場所	交通機関	備考
昭和48年7月15日	東京	JL401	日本航空463便にて成田よりロンドンへ
20日	ローマ	飛行機	到着後、ホテルに入り、市内観光(ローマ)
25日	ローマ	飛行機	終日自由行動(オーストリア・スイス・ドイツコース、ボンペイ・ナポリ・アマルフィコース)
30日	ローマ	AZ230	ミラノ到着後市内観光
31日	ミラノ	列車	ジュネーブまで列車(ジュネーブ泊)
1日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
2日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
3日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
4日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
5日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
6日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
7日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
8日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
9日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
10日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
11日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
12日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)
13日	ジュネーブ	飛行機	到着後自由行動(ジュネーブ泊)

企画・東洋大学短期大学卒業生むつみ会
主催・内外航空サービス株式会社
協賛・日本航空

費用 (A) 299,000円
(B) 308,000円(マドリッドへのオプション含む)
申込金 50,000円(費用に含む)
申込期 6月15日(定員に達し次第締め切り)
申し込み 内外航空サービス株式会社 (03) 1381-5 岸本
問い合わせ 文学部東洋学科 宮前邦夫 (03) 9798(上地方)

トロツキーと シュールレアリスム

「トロツキーとシュールレアリスム」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

アンドレ・ブルトン一九六四年



「シュールレアリスム」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。



メキシコで(左から)ブルトン、リヴェット、トロツキー

「シュールレアリスム」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

シュールレアリスムの 今日的位相

「シュールレアリスム」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

19世紀レアリズムの崩壊

「19世紀レアリズムの崩壊」は、19世紀のレアリズムが崩壊した理由を、その著者であるトロツキー自身が述べている。彼は、レアリズムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

「シュールレアリスム」 永久革命の融点II

「シュールレアリスム」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

スクリーン

「スクリーン」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

ジョニーは戦場へ行った

「ジョニーは戦場へ行った」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

生存者達の後悔にすぎぬ 反戦の論理への異義

「生存者達の後悔にすぎぬ」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。



メキシコで(左から)ブルトン、リヴェット、トロツキー

「生存者達の後悔にすぎぬ」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

みゆき座にて ロードショー

「みゆき座にて」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

書評

「書評」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

「革命はいかに 武装されたか」

「革命はいかに」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

「武装されたか」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

「赤軍建設の記録」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

「L・トロツキー著」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

演劇舎第3回公演 思い出の日本一万年

「思い出の日本一万年」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

日 時: 6月22-24日 場 所: 音楽練習場 入場料: 150円

同じはたらくなら 空気のおいしい故郷で

「同じはたらくなら」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

田中古六講演会

「田中古六講演会」は、トロツキーのシュールレアリスムに対する見解を、その著者であるトロツキー自身が述べている。トロツキーは、シュールレアリスムを「文学の革命」として、社会主義革命の重要な一環として捉えている。彼は、シュールレアリスムが、社会主義革命の成功のために必要不可欠なものであると主張している。

日 時: 6月1日(金)

午後1時~4時

場 所: 大講堂

入場料: 百円

<前売券好評発売中>

主催 東洋大学新聞学会